

<<US-82系のショートカット起動設定について V3>>

複数の押しボタンスイッチを同時押ししながら電源を入れます。
 何かしら押しボタンの LED が点灯するまで押し続けます。(概ね 2 秒程度です)
 その後、全ての押しボタンから手を放すと、項目・内容の実行が行われます。
 工場出荷設定とメモリークリア動作は、実行すると自動で再起動します。
 その他の設定変更は、押しボタンスイッチでの選択後、電源を OFF にします。次の電源 ON から設定内容が反映されます。
 (自動で再起動しません。変更内容は即時にバックアップされています。)

項目・内容	起動時の押しボタン(複数同時押しあり)	備考
工場出荷設定	KEYLOCK, OFF(OUT-1 列), OFF(OUT-2 列)の 3 重押し。 電源投入後、押したボタンが点灯したら、手を放します。全ての押しボタンが点灯し、処理が終わると自動で再起動します。	LAN IP アドレス類も初期化します。 IP:192.168.2.254 TCP PT:01300 処理完了まで約 14 秒かかります。
メモリークリア	OFF(OUT-1 列), OFF(OUT-2 列)の 2 重押し。 電源投入後、押したボタンが点灯したら、手を放します。全ての押しボタンが点灯し、処理が終わると自動で再起動します。	LAN IP アドレス類以外は、は全て初期化されます。
全入力 EDID 設定を FHD HDMI ALL へ一括変更	OUT-1 列の入力 2 番と OFF の 2 重押し。 電源投入後、押したボタンが点灯したら、手を放します。全ての押しボタンが点灯し、処理が終わると自動で再起動します。	初期値の 4K へ戻すには外部制御からの個別設定またはメモリークリアまたは工場出荷設定を行います。
入力非 HDCP 動作の設定・確認 (IN-1 ~ 8 入力別設定可能)	KEYLOCK のみ押す。 電源投入後、押したボタンが点灯したら、手を放します。 OUT-1 列の入力番号の押しボタン 1~8 を使って入力非 HDCP 動作を設定します。押す毎に設定／非設定が入れ替わります。押しボタン点灯状態が通常動作となり、消灯時が非 HDCP 動作設定となります。 確認後、電源を再投入すると設定内容を反映した動作で起動します。	入力端子別に非 HDCP 動作を設定できます。 設定はリアルタイムで自動バックアップしています。
ビデオパススルー動作の設定・確認 (ダウンコン無しの HDR 優先動作)	KEYLOCK, 入力 1 番(OUT-1 列)の 2 重押し。 電源投入後、押したボタンが点灯したら、手を放します。 OUT-1 列の入力 1 番の押しボタンを使って、パススルー動作を設定します。押す毎に設定／非設定が入れ替わります。押しボタン点灯状態が通常動作となり、消灯時がパススルー動作設定となります。 確認後、電源を再投入すると設定内容を反映した動作で起動します。	OUT-1、OUT-2 共にカラーや解像度の一切の変換をしません。出力別には設定できません。 設定はリアルタイムで自動バックアップしています。

IMAGENICS

<p>ロングリーチ動作の設定・確認 (OUT-1 と 2 出力別設定可能)</p>	<p>KEYLOCK, 入力 2 番(OUT-1 列)の 2 重押し。</p> <p>電源投入後、押したボタンが点灯したら、手を放します。</p> <p>OUT-1 列と OUT-2 列の各入力 1 番の押しボタンを使って、各出力列の IL2 出力のロングリーチ動作を設定します。押す毎に設定／非設定が入れ替わります。 押しボタン点灯状態が通常動作となり、消灯時が IL2 出力ロングリーチ動作設定となります。</p> <p>確認後、電源を再投入すると設定内容を反映した動作で起動します。</p>	<p>/IL 機のみ。</p> <p>設定はリアルタイムで自動バックアップしてます。</p>
<p>IL2 出力シンクロ動作 (OUT-1 と 2 出力別設定可能)</p>	<p>KEYLOCK, 入力 3 番(OUT-1 列)の 2 重押し。</p> <p>電源投入後、押したボタンが点灯したら、手を放します。</p> <p>OUT-1 列と OUT-2 列の各入力 1 番の押しボタンを使って、各出力列の IL2 出力シンクロ動作を設定します。押す毎に設定／非設定が入れ替わります。 押しボタン点灯状態が通常動作となり、消灯時が IL2 出力シンクロ動作設定となります。</p> <p>確認後、電源を再投入すると設定内容を反映した動作で起動します。</p>	<p>/IL 機のみ。 OFF 選択または実映像無しの際、IL2 のリンクを切ります。</p> <p>設定はリアルタイムで自動バックアップしてます。</p>
<p>ソフトのバージョン表示</p>	<p>OFF (OUT-1 列)のみを押します。</p> <p>電源投入後、押している間だけ、ソフトのバージョン表示を行い、放すと通常動作で起動します。</p> <p>押している間、OUT-1 列の入力番号でメジャーバージョンを、OUT-2 列の入力番号でサブバージョンを表示します。</p>	<p>ex P:1.2 では、OUT-1 列は 1、OUT-2 列は 2 の押しボタンが点灯します。 サブバージョンの 9 は、OUT-2 列の OFF 押しボタンが代用します。 (P:0.1 から P:8.9 まで表示可能)</p>

これらの設定は、外部制御から直接設定可能です。また外部制御では、入力端子別の EDID 設定や起動時の強制クロスポイント指定、シーケンシャルスイッチャー動作の各指定なども可能です。

<<US-82系の動作中のメッセージ表示について>>

動作中に押しボタンを約 2 秒間長押しすることにより、次の様にメッセージを出す事ができます。これらの確認は、キーロック中も可能です。

長押しの押しボタン	メッセージ内容
OUT-1 列の入力 1 から 8 または OFF のいずれか一つ(任意)を長押しします。	<p>現在の入力 1 番から 8 番の入力信号状態を、各押しボタンスイッチの点灯・点滅で表示します。 (実際の出力映像へ影響を出したくない場合は、OUT-1 列の現在の選択番号を長押しします)</p> <p>またこのとき、IL2 出力では、受信器側の OSD_INFO 表示の ON/OFF が交互に切り替わります。 (電源再通電では、OSD_INFO は消灯します。状態のバックアップはしません。)</p> <p>消灯： 入力信号がありません。 点灯(常灯)： DVI の信号が入力中です。 3 秒周期で 1 回の瞬き： HDMI 1.4 の信号が入力中です。 3 秒周期で 2 回の瞬き： HDMI 2.0 の信号が入力中です。</p>
OUT-2 列の入力 1 から 8 または OFF のいずれか一つ(任意)を長押しします。	<p>現在の HDMI OUT-1 と OUT-2 の出力信号状態を、押しボタンスイッチの点灯・点滅で表示します。 (実際の出力映像へ影響を出したくない場合は、OUT-2 列の現在の選択番号を長押しします)</p> <p>またこのとき、IL2 出力では、受信器側の OSD_INFO 表示の ON/OFF が交互に切り替わります。 (電源再通電では、OSD_INFO は消灯します。状態のバックアップはしません。)</p> <p>消灯： 出力していません。入力信号が無い、出力 HDMI 端子への接続が無い状態です。 (または下流の機器が非通電状態・非入力選択状態です。)</p> <p>点灯(常灯)： DVI の信号が出力中です。 点滅： HDCP ミュート状態です。映像はブラックミュートされています。 3 秒周期で 1 回の瞬き： HDMI 1.4 の信号が出力中です。 3 秒周期で 2 回の瞬き： HDMI 2.0 の信号が出力中です。 3 秒周期で 3 回の瞬き： 4K 映像を FHD 映像へダウンコン動作中です。</p>

この他の詳細は、外部制御からいつでもインフォメーション取得機能で得られます。(テキストリスト表示します)

また、本機の空冷 FAN が停止したり内部でオーバーヒート状態になった場合は、電源スイッチの LED が点滅します。